

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2010年8月5日、12日合併号
タイトル	「エビデンス特集」		
<div data-bbox="997 604 1133 1131" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ニュートリション・アクト プロピオン酸菌「プロピオフィズス」</p> </div> <div data-bbox="917 716 981 1142" style="text-align: center;"> <p>ビフィズス菌を選択増殖</p> </div> <div data-bbox="454 582 901 2072"> <p>健康食品の素材供給・OEM事業などを行うニュートリション・アクト（本社東京、石川雅仁社長、(電)03-5475-7313）は、全く新しいアプローチで腸内環境を改善する健康食品素材としてプロピオン酸菌の生菌「プロピオフィズス」を提案している。「プロピオフィズス」は、フランス農林省傘下の中央研究所にあたるINRA（国立農学研究所）との10年に渡る共同研究により開発された特許素材で、同社では同素材を配合したハードカプセルタイプの健康食品を供給している。</p> <p>「プロピオフィズス」摂取後に糞便中のビフィズス菌量が5倍以上に増加したという臨床試験結果（健常者18人対象）もある。さらに、国内の研究機関で行った試験では、他社の商品と比較してもビフィズス菌増加の優位性があることが確認された。</p> <p>また、ストレスや生活習慣が原因で下痢や便秘を繰り返す「過敏性腸症候群」が世界的に急増しているといわれるが、この症状への有効性も示唆されている。実際に、便秘・下痢症の人60人を対象にした第三者機関におけるモニター試験では、約8割の人が改善効果を体感した。社外のモニター評価でも、過敏性腸症候群の被験者から体感の声が複数寄せられている。</p> <p>なお、最終製品は、原産国のフランスで湿度0%の特殊環境のもとにカプセル充填し、アルミPTP包装、さらにはアルミカゼットで密封のうえ、輸入されている。</p> </div>			